講演者：演題／プロフィール



主催者挨拶

南井 健治（みないけんじ）

RDE実行委員長／元近畿車輛株式会社取締役常務執行役員　（一社）日本鉄道車両工業会 RDA顧問
1979年近畿車輛入社。国内外の鉄道車両デザインに携わる。営業企画部長を経て15年より同社取締役。
24年に退任し現在に至る。著書に「鉄道車両デザインの教科書（2025イカロス出版）」他、雑誌への寄稿多数。

基調講演



地方は大胆になれる

森口 将之（もりぐちまさゆき）

RDE実行委員／モビリティジャーナリスト　株式会社モビリシティ 代表取締役
1962年東京都生まれ。出版社編集部勤務を経て独立。11年にはモビリティとまちづくりのリサーチ・コンサルティングを担当する株式会社モビリシティを設立。グッドデザイン賞審査委員。日本福祉のまちづくり学会会員。

テーマ講演／ディスカッション



路面電車への想いと異形のDesign戦略




田島 辰哉（たじまたつや）

アルナ車両株式会社 代表取締役社長
1989年阪急電鉄入社。1998年よりアルナ工機で純国産低床路面電車・リトルダンサーシリーズを開発する。
現在もアルナ車両で製造する全ての路面電車の基本設計を行っており、その数は25車種を超える。



GreenDECのはなし




青木 謙知（あおきけんち）

川崎車両株式会社 技術本部技術戦略部 デザイン課 基幹職
1991年川崎重工業車両カンパニー（現・川崎車両）入社。以降、1993年登場の東京都交通局6300形を皮切りに通勤車両、機関車等のデザインを担当。現在に至るまで鉄道車両デザインを中心に業務に従事。



地域ブランドと車両デザイン




鈴木 スバル（すずきすばる）

株式会社GKデザイン総研広島 プロダクトデザイン部 シニアディレクター
1981年横浜市生れ。鉄道、船舶の旅客交通から自動車やバイク等のモビリティデザインを中心に、スポーツ用品やオーディオ、商業建築まで幅広くデザイン活動を行う。近年は地域や企業のブランディングやプロデュースなどにも従事。



SmartSigmaのデザイン戦略




杉本 信広（すぎもとのぶひろ）

近畿車輛株式会社　デザイン室 室長
1998年近畿車輛入社。特急車両から通勤車両のエクステリア・インテリアデザインを多く手掛ける。国内だけでなく海外向け車両では現地に滞在してその地域文化にふさわしいデザイン提案も行った。



モデレーター

橋本 優子（はしもとゆうこ）

RDE実行委員／近代建築・デザイン史家　文星芸術大学非常勤講師
京都工芸繊維大学大学院修士課程修了。研究領域は、近代建築・デザイン史、文化地質学、感性工学。単著に『フィンランド・デザインの原点』(2017)、共著に『Japanese Design Today 100』 (2023) など多数。工学修士。



総括（まとめ）

山田 晃三（やまだこうぞう）

RDE実行委員／月影デザインコンサルティング 代表
1979年 GKインダストリアルデザイン研究所入所、GKデザイン機構（GKグループ本社）代表取締役社長を経て現職。
日本デザイン振興会（Gマーク）フェロー、日本サインデザイン協会副会長。空間デザイン機構理事、道具学会理事。